

中央住宅

西武沿線2駅で販売開始

練馬区の駅徒歩圏内に計5戸

中央住宅（埼玉県越谷市、品川典久社長）は、「マインドスクエア上石神井23ソルクス」（東京都練馬区）と「マインド

スクエア大泉学園グランゲート」（東京都練馬区）の販売を開始した。

「マインドスクエア上石神井23ソルクス」は写

真⑤は、西武新宿線

・急行停車の上石神井駅から徒歩9分、石神井公園と吉祥寺エリアの間に位置する。駅前の生活利便施設や飲食店舗が豊富なほか、保育園・小学校・中学校が徒歩5分圏内にそろい、子育て世帯に適した環境となっている。また、待機児童ゼロを

達成した練馬区は、子育て世帯をサポートする制度も充実しており、子育てしやすい街づくりを行う政が推進している。

建物は開放的な南西角地に立地し、6階の南道路面から陽光と開放感のある配置とした。住戸には、居室の延長で屋外のリビングスペースのように活用可能なバルコニー「ソルテラス」を採用。バルコニー水栓を設置することで多彩なシーンで活躍するくつろぎ空間を創出した。また、室内で

もリビングの天井高を一般より高い2・7階に設定することで陽光による明るく心地よい空間を、一部の壁材に国産杉を使用することで自然の調湿効果で快適な空間を確保した。木造2階建て（2×4工法）、全3戸。1

期販売予定の間取りは2LDKと3LDK+小屋裏収納（78〜80平方メートル）、販売価格は6190万〜6490万円。竣工予定は12月中旬、22年1月に入居開始予定としている。

「マインドスクエア大泉学園グランゲート」は、写真⑥は、西武池袋線大泉学園駅から徒歩10分の第一種低層住居専用地域に位置する。休日もしめる商業施設や文化施設、公園が徒歩圏内に点在し、教育施設もエリア内に複数あるなど、生活利便・子育て環境ともに恵まれたエリアとなっている。接道する南側に庭を設け、四季折々の情景

